

光星 逆転つかの間



【八学光星―青森山田】7回八学光星1死一、二塁、奥名恒貴が左越えに3点本塁打を打ち、3-2とする=八戸長根

八学光星は攻守が最後までみ合わないままだ。三回には守りのミスも絡んで先制された。打撃は後述ながらも影響。繰返すには打線はわずかに4安打に抑え込まれた。仲井稼基監督は「自分たちのミスで失点しているようでは、勝ち目が無い」と厳しい表情を浮かべた。

焦点

二塁を捕らう七回には1死一、二塁から、代打奥名恒貴が左越えに3点本塁打を打ち、一時逆転。ながらも敵方から好機をつくったが、併殺で逸した。その裏に二塁手としてマウンド上がった藤田将真が無死から死球を与え、暴投が絡んで追い付けた。そして八回の満塁弾は「引き寄せたはずの流れは

再び相手に渡った。先発して6回2失点だった洗平歩入主将は「越田は買められない。自分が最後まで投げられるくらいしっかりと投げたい」と反省しきりだった。

奥名7回3ランも：継投失敗

青森県 春季高校野球 第4日

決勝は聖愛×青森山田

春季青森県高校野球選手権第4日は28日、八戸市長根球場で準決勝が行われ、工大一、八学光星は共に敗れて、3位決定戦に回った。決勝に進出した弘学聖愛と青森山田は春季東北大会（6月7～12日・福島市ほか）の出場権を手にした。最終日の29日は、同球場で3位決定戦と決勝が行われる。（取材班）

準決勝

八学光星 000 000 300 | 3
青森山田 002 000 14× | 7

- (八) 洗平、越田一石井、文元
- (青) 木村、堀内一鈴木、榑藤
- ▷本塁打 奥名(八) 野村(青)
- ▷二塁打 井坂(八) 佐々木、馬場(青)▷
- ▷暴投 洗平、越田2(八)
- ▷試合時間 2時間17分
- (球審=長内、塁審=小松、小田、立花)

【評】青森山田は同点の八回、連打と申告敬遠で1死満塁とし、野村の左越え満塁本塁打で大きく突き放した。投げては堀内が八、九回を1安打無失点に抑えた。八学光星は七回に奥名の3点本塁打で一時的リードを奪ったが、二番手の越田が踏ん張れなかった。

【八学光星】打点 打球

①	洗平	2	1	0	0	0	2
②	越田	3	0	0	0	0	0
③	石井	3	0	0	0	0	0
④	文元	3	0	0	0	0	0
⑤	野村	3	0	0	0	0	0
⑥	木村	3	0	0	0	0	0
⑦	堀内	2	0	0	0	0	0
⑧	鈴木	2	0	0	0	0	0
⑨	榑藤	1	0	0	0	0	0
⑩	ベンチ	0	0	0	0	0	0
合計		10	0	0	0	2	6

【青森山田】打点 打球

①	木村	3	0	0	0	0	0
②	堀内	4	0	0	0	0	0
③	鈴木	4	0	0	0	0	0
④	榑藤	4	0	0	0	0	0
⑤	野村	2	0	0	0	0	0
⑥	井坂	3	0	0	0	0	0
⑦	佐々木	2	0	0	0	0	0
⑧	馬場	2	0	0	0	0	0
⑨	越田	1	0	0	0	0	0
⑩	ベンチ	0	0	0	0	0	0
合計		30	0	0	0	0	0

投 洗平 打安 打球 失
越田 手 野 田